

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年7月6日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	あさぎり町	代表者名	尾鷹 一範
担当者部署	企画政策課	連絡先電話番号	0966-45-7211
担当者役職	課長補佐	担当者氏名	沖松 勝彦
住所	868-0408 熊本県あさぎり町免田東1199番地		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	升屋 正人
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	前回のアドバイザー派遣で課題となっていた光ファイバ整備の更新等に伴う民設民営による整備のあり方として、①インターネット、②地デジ再送信システム、③防災告知放送システムのそれぞれの方法において、既設の設備を継続利用する場合と、新規設備を整備する場合における費用面、及びサービス面から比較できる内容についてアドバイスをいただいた。
アドバイザーへの要望事項	本町が所有している光ファイバ整備の民設民営化による更新において、①インターネット、②地デジ再送信システム、③防災告知放送システムの費用面及びサービス面から見た中山間地域における具体的な比較検討ができる更新方法についてご提案をいただきたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年6月22日	13時30分	15時30分		120
3-2. 派遣場所	会場名	あさぎり町役場		最寄駅	人吉駅
	所在地	熊本県球磨郡あさぎり町免田東1199番地		最寄駅からの交通手段	人吉駅からタクシー30分
	派遣形態	支援・助言(実地)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	町長、関係(総務・企画政策・財政)課長、担当者等	8人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	
	本町では、①インターネット、②地デジ再送信システム、③防災告知放送システムを一体的に整備して利用しているが、総務省ガイドラインで示されている光ファイバの民設民営化を目指すため、第1回目のアドバイザーにおいて、それぞれ整備のあり方を検討するようアドバイスをいただいたが、具体的にどのような整備方法があるのかが分からない状況であった。	
	支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	
	本町が整備している光ファイバの民設民営化をめざすため、①インターネット、②地デジ再送信システム、③防災告知放送システムの整備のあり方として、費用面及びサービス面からどのような方法で進めればよいのか比較検討ができるアドバイスをいただきたい。	
	アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	
	前回、課題となっていた①インターネット、②地デジ再送信システム、③防災告知放送システムの整備方法として、既設の設備を継続して使用する方法と、新設の設備を使用する方法において、それぞれの費用面及びサービス面における比較ができるアドバイスをいただいた。	
	支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	
	今回のアドバイスにより、光ファイバの民設民営化において、特に①インターネットについては、既設の設備を継続利用する方法と、新設による利用方法において、費用面及びサービス面におけるメリット・デメリットが示された。また、②地デジ再送信システムは、既設設備の継続利用と共聴設備の新設の提案、インターネット新設の提案が示された。③防災告知放送システムについては、既設の設備の継続利用とインターネット新設の提案、無線による個別受信機と一体化した設備利用の提案があった。	
	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	今回のアドバイスでは、①インターネットについての既設の設備を継続利用する方法と、新設による利用方法、そして、②地デジ再送信システムの既設設備、及び新設設備を利用する方法の提案、③防災告知放送システムの利用方法については、既設設備、新規設備、無線利用のそれぞれ提案があり、費用面及びサービス面でメリット・デメリットを示していただいたが、今後は、具体的な費用面等を考慮した比較検討を行うこととしている。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回のアドバイザー派遣事業では、現地における派遣だったためアンケートは実施しておりません。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	総務省のガイドラインに沿った本町の光ブロードバンドの民設民営化において、防災的、及び財政的にも効果的な整備方針を定める。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

